**Ⅲ 第一種事業所調査結果の概要（事業所規模 30 人以上）**

# １ 概 況

平成 27 年の常用労働者数 30 人以上の事業所の賃金、労働時間及び雇用の概況は、次のとおりである。

1. 一人平均月間給与総額は 281,915 円で、前年に比べ 2.8％増となった。

このうち、定期給与は 237,494 円で、前年に比べ 2.6％増、特別給与は 44,421 円で、前

年より 2,824 円増となった。

1. 一人平均月間総実労働時間は 157.8 時間で、前年に比べ 0.5％増となった。このうち、所定内労働時間は 142.9 時間で、前年に比べ 1.1％減、所定外労働時間は 14.9 時間で、前年に比べ 21.4％増となった。
2. 一人平均月間出勤日数は 20.2 日で、前年と変わらなかった。
3. 月間平均常用労働者数は 212,271 人で、前年に比べ 0.3％減となった。

以降、一人平均月間の賃金、労働時間、出勤日数と月間平均の常用労働者数を表す。

表Ⅲ-1 平成２７年毎月勤労統計調査結果の概要（事業所規模３０人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | | 青 | | 森 | 県 | | 全 | |  | 国 | | 水 準 |
| 実 数 | | 前年比〈差〉 | | | 実 数 | | 前年比〈差〉 | | | 全国＝100 |
| １ | 賃 金 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 現金給与総額 | 281,915 | 円 |  | 2.8 | ％ | 357,949 | 円 |  | 0.0 | ％ | 78.8 |
|  | 定期給与 | 237,494 | 円 |  | 2.6 | ％ | 288,508 | 円 |  | 0.4 | ％ | 82.3 |
|  | 特別給与 | 44,421 | 円 | 〈 | 2,824 | 円 〉 | 69,441 | 円 |  | △ 2.0 | ％ | 64.0 |
| ２ | 労働時間数及び出勤日数 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 総実労働時間 | 157.8 | 時間 |  | 0.5 | ％ | 148.7 | 時間 |  | △ 0.1 | ％ |  |
|  | 所定内労働時間数 | 142.9 | 時間 |  | △ 1.1 | ％ | 135.8 | 時間 |  | 0.0 | ％ |  |
|  | 所定外労働時間数 | 14.9 | 時間 |  | 21.4 | ％ | 12.9 | 時間 |  | △ 0.3 | ％ |  |
|  | 出勤日数 | 20.2 | 日 | 〈 | 0.0 | 日 〉 | 18.8 | 日 | 〈 | △ 0.1 | 日 〉 |  |
| ３ | 雇 用 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 労働者数 | 212,271 | 人 |  | △ 0.3 | ％ | 27,574 | 千人 |  | 1.0 | ％ |  |
|  | 入職率 | 2.03 | ％ | 〈 | 0.46 | ポイント 〉 | 1.92 | ％ | 〈 | 0.10 | ポイント 〉 |  |
|  | 離職率 | 1.82 | ％ | 〈 | 0.27 | ポイント 〉 | 1.83 | ％ | 〈 | 0.03 | ポイント 〉 |  |

注） ① 〈 〉内は前年差

② 前年比は、時系列での比較を可能にするため、指数により算出している。このため、実数で計算した場合と値が異なる場合がある。

# ２ 賃 金

1. 現金給与総額

現金給与総額は、調査産業計では 281,915 円、前年より 14,507 円増で、前年比 2.8％増

となった。全国平均を 100 とした場合、全国対比は 78.8 となった。

産業別に金額でみると、情報通信業が 566,157 円と最も高かったほか、次いで教育,学

習支援業が 463,338 円、金融業,保険業が 415,374 円と高かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 154,232 円で最も低かったほか、次いでサービス業（他

に分類されないもの）が 155,747 円、卸売業,小売業が 180,303 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、情報通信業が109.0 で、次いで教育,学習支援業が106.9、

宿泊業,飲食サービス業が 102.8 となった。全国対比が最も小さい産業は、不動産業,物品

賃貸業が 48.0 で、次いで卸売業,小売業が 61.2、学術研究,専門・技術サービス業が 64.2 となった。

1. 定期給与（きまって支給する給与）

定期給与は、調査産業計では 237,494 円（全国対比 82.3）、前年より 11,683 円増で、前年比 2.6％増となった。

産業別に金額でみると、情報通信業が 407,244 円と最も高かったほか、次いで教育,学

習支援業が 357,721 円、金融業,保険業が 317,438 円と高かった。

また、サービス業（他に分類されないもの）が 142,538 円で最も低かったほか、次いで

宿泊業,飲食サービス業が 147,700 円、卸売業,小売業が 155,079 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、宿泊業,飲食サービス業が 108.1 で、次いで教育,学習支援業が 106.9、情報通信業が 102.0 となった。全国対比が最も小さい産業は、不動産業,物品賃貸業が 54.5 で、次いで卸売業,小売業が 65.1、学術研究,専門・技術サービス業が 66.7 となった。

表Ⅲ-2 給与の推移（事業所規模３０人以上）

区 分

現金給与総額 定 期 給 与 特 別 給 与 賃金水準（全国＝１００）

区 分 現 金 給 与 総 額 全国 定 期 給 与 全国 特 別 給 与 全国青 森 県 全 国 =100 青 森 県 全 国 =100 青 森 県 全 国 =100

青森県 全 国 青森県 全 国 青森県 全

円 円

国 給与総額 定期給与 特別給与 調 査 産 業 計 281,915 357,949

円 円

円 円 円 円

平成１ ９ 年 288,988 377,731 240,124 299,782

平成２ ０ 年 287,180 379,497 238,119 300,694

平成２ １ 年 266,145 355,223 227,408 288,478

平成２ ２ 年 270,672 360,276 231,280 291,210

平成２ ３ 年 271,861 362,296 231,242 291,783

平成２ ４ 年 267,397 356,649 227,437 289,794

平成２ ５ 年 271,862 357,977 228,899 289,150

平成２ ６ 年 267,408 363,338 225,811 291,475

平成２ ７ 年 281,915 357,949 237,494 288,508

円

48,864

49,061

38,737

39,392

40,619

39,960

42,963

41,597

44,421

円

建

77,949 76.5 80.1 62.7 製

円 円

78.8 237,494 288,508 82.3 44,421 69,441 64.0

設 業 325,609 458,536 71.0 270,202 369,468 73.1 55,407 89,068 62.2

造 業 268,696 408,854 65.7 229,534 319,716 71.8 39,162 89,138 43.9

情 報 通 信 業 566,157 519,200 109.0 407,244 399,120 102.0 158,913 120,080 132.3

78,803 75.7 79.2 62.3 運 輸 業 , 郵 便 業 306,759 359,275

66,745 74.9 78.8 58.0 卸 売 業 , 小 売 業 180,303 294,728

金 融 業 , 保 険 業 415,374 515,879

69,066 75.1 79.4 57.0 不動産業,物品賃貸業 184,865 385,433

70,513 75.0 79.3 57.6 学術研究,専門・技術サービス業 333,892 519,992

85.4 283,378 300,238

61.2 155,079 238,194

80.5 317,438 385,049

48.0 166,960 306,310

64.2 266,451 399,535

94.4

65.1

82.4

54.5

66.7

23,381 59,037

25,224 56,534

97,936 130,830

17,905 79,123

67,441 120,457

66,855 75.0 78.5 59.8

宿泊業,飲食サービス業 154,232 149,974 102.8 147,700 136,652 108.1

生活関連サービス業,娯楽業 200,574 216,671 92.6 180,188 192,213 93.7

6,532

20,386

13,322

24,458

39.6

44.6

74.9

22.6

56.0

49.0

83.4

68,827 75.9 79.2 62.4 教 育 , 学 習 支 援 業 463,338 433,507 106.9 357,721 334,719 106.9 105,617

71,863 73.6 77.5 57.9 医

療 , 福 祉 331,137 339,296

複合サービス 事業 259,561 384,551

69,441 78.8 82.3 64.0 サービス業(他に分類されないもの) 155,747 240,615

97.6 274,636 284,399

67.5 208,227 296,785

64.7 142,538 209,852

96.6

70.2

67.9

56,501

51,334

13,209

98,788 106.9

54,897 102.9

87,766 58.5

30,763 42.9

表Ⅲ-3 産業別給与の比較（事業所規模３０人以上）

1. 特別給与

(

)

特別給与は、調査産業計では 44,421 円（全国対比 64.0）、前年より 2,824 円増となった。

産業別に金額でみると、情報通信業が 158,913 円で最も高かったほか、次いで教育,学

習支援業が 105,617 円、金融業,保険業が 97,936 円と高かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 6,532 円で最も低かったほか、次いでサービス業（他に

分類されないもの）が 13,209 円、不動産業,物品賃貸業が 17,905 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、情報通信業が132.3 で、次いで教育,学習支援業が106.9、

医療,福祉が 102.9 となった。全国対比が最も小さい産業は、不動産業,物品賃貸業が 22.6 で、次いでサービス業（他に分類されないもの）が 42.9、製造業が 43.9 となった。

％

140.0

120.0

100.0

80.0

60.0

40.0

20.0

0.0

調 建 製 情 運 卸 金査 設 造 報 輸 売 融産 業 業 通 業 業 業業 信 , , ,

計 業 郵 小 保便 売 険

業 業 業

不

動産業

,

物品賃貸業

技術術研

学

ー ,

サ究

宿

泊業

,

飲食サービ

ス業

生

活

, 関連娯サ楽ー業 ビ

ス

業

教 医

育 療

, ,

学 福

習 祉

支援業

複

合サービス

事業

サービ

な ス

業

ス 門業 ・

ビ 専

い

他

の

分

類され

も

に

現金給与

定期給与特別給与

図Ⅲ-1 産業別給与の全国対比（全国＝１００）（事業所規模 30 人以上）青森県

図Ⅲ-2 産業別給与の比較（事業所規模 30 人以上）青森県

※ 特別給与＋定期給与＝現金給与総額

な

業

い

も 他の に

分

類され

業

サービス

複

合サー

ビス事業

教 医

育 療

, ,

学 福

習 祉

支援業

ス

業 ビ

・

楽ー

娯サ

ビ ,

ス 専

業門

関

連

サ究

ー

生

, 活

宿

泊業

,

飲食サー

ビス業

研

術術

技学

不

動産業

,

物品賃貸業

調 建 製 情 運 卸 金

査 設 造 報 輸 売 融産 業 業 通 業 業 業業 信 , , ,

計 業 郵 小 保

便 売 険

業 業 業

600

550

500

450

400

350

300

250

200

150

100

50

0

（千円）

特別給与

定期給与

(

)

1. 男女別給与

現金給与総額は、調査産業計では、男性は 353,357 円で前年（335,016 円）より 18,341

円増となり、女性は 203,486 円で前年（195,798 円）より 7,688 円増となった。男性比は

57.6 となり、前年(58.4)より 0.8 ポイント減となった（全国は男性比 52.7 で前年の 52.4より 0.3 ポイント減）。

産業別にみると、男性は、情報通信業が 619,594 円と最も高かったほか、次いで金融業,

保険業が 539,392 円、教育,学習支援業が 512,907 円と高かった。女性は、教育,学習支援業が 411,423 円（男性比 80.2、全国 71.9）と最も高かったほか、次いで情報通信業が

386,467 円（男性比 62.4、全国 64.2）、医療,福祉が 277,546 円（男性比 62.2、全国 64.1）と高かった。

また、男性は、サービス業（他に分類されないもの）が 207,482 円で最も低かったほ

か、次いで不動産業,物品賃貸業が 208,274 円、宿泊業,飲食サービス業が 213,076 円と低かった。女性は、サービス業（他に分類されないもの）が 108,093 円（男性比 52.1、全国

53.5）と最も低かったほか、次いで宿泊業,飲食サービス業が 115,014 円（男性比 54.0、全国 51.6）、卸売業,小売業が 127,777 円（男性比 46.7、全国 40.8）と低かった。

男性比が最も大きい産業は、教育,学習支援業が 80.2（全国 71.9）で、次いで不動産業,物品賃貸業が 64.3（全国 51.1）、情報通信業が 62.4（全国 64.2）となった。男性比が最も小さい産業は、卸売業,小売業が 46.7（全国 40.8）で、次いで製造業が 49.7（全国

49.5）、金融業,保険業と複合サービス事業が 49.9（それぞれ全国 44.7、59.1）となった。

表Ⅲ-4 産業別給与の比較（事業所規模３０人以上） 青森県

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 現 金 給 | 与 総 額 | 女性の水準  （男=100） | 定 期 | 給 与 | 女性の水準  （男=100） | 特 別 | 給 与 | 女性の水準  （男=100） |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
|  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 調 査 産 業 計 | 353,357 | 203,486 | 57.6 | 296,110 | 173,145 | 58.5 | 57,247 | 30,341 | 53.0 |
| 建 設 業 | 343,096 | 171,910 | 50.1 | 284,640 | 143,299 | 50.3 | 58,456 | 28,611 | 48.9 |
| 製 造 業 | 340,089 | 169,057 | 49.7 | 285,162 | 151,897 | 53.3 | 54,927 | 17,160 | 31.2 |
| 情 報 通 信 業 | 619,594 | 386,467 | 62.4 | 443,935 | 283,867 | 63.9 | 175,659 | 102,600 | 58.4 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 315,330 | 191,288 | 60.7 | 292,524 | 160,156 | 54.7 | 22,806 | 31,132 | 136.5 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 273,874 | 127,777 | 46.7 | 223,592 | 116,619 | 52.2 | 50,282 | 11,158 | 22.2 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 539,392 | 269,116 | 49.9 | 412,939 | 204,812 | 49.6 | 126,453 | 64,304 | 50.9 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 208,274 | 133,991 | 64.3 | 185,309 | 127,082 | 68.6 | 22,965 | 6,909 | 30.1 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 404,516 | 206,745 | 51.1 | 319,037 | 171,778 | 53.8 | 85,479 | 34,967 | 40.9 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 213,076 | 115,014 | 54.0 | 202,321 | 111,296 | 55.0 | 10,755 | 3,718 | 34.6 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 280,352 | 147,082 | 52.5 | 246,810 | 135,517 | 54.9 | 33,542 | 11,565 | 34.5 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 512,907 | 411,423 | 80.2 | 392,665 | 321,123 | 81.8 | 120,242 | 90,300 | 75.1 |
| 医 療 , 福 祉 | 446,370 | 277,546 | 62.2 | 371,934 | 229,386 | 61.7 | 74,436 | 48,160 | 64.7 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 360,981 | 180,216 | 49.9 | 281,192 | 151,143 | 53.8 | 79,789 | 29,073 | 36.4 |
| サービ ス業(他に分類されないもの) | 207,482 | 108,093 | 52.1 | 186,830 | 101,739 | 54.5 | 20,652 | 6,354 | 30.8 |

表Ⅲ-5 産業別給与の比較（事業所規模３０人以上） 全国

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 現 金 給 | 与 総 額 | 女性の水準  （男=100） | 定 期 | 給 与 | 女性の水準  （男=100） | 特 別 | 給 | 与 | 女性の水準  （男=100） |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | |
|  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  | 円 | 円 | |  |
| 調 査 産 業 計 | 448,504 | 236,327 | 52.7 | 356,220 | 197,566 | 55.5 | 92,284 | 38,761 | | 42.0 |
| 鉱 業 | 436,400 | 271,423 | 62.2 | 341,188 | 211,450 | 62.0 | 95,212 | 59,973 | | 63.0 |
| 建 設 業 | 483,371 | 293,584 | 60.7 | 389,069 | 239,280 | 61.5 | 94,302 | 54,304 | | 57.6 |
| 製 造 業 | 472,468 | 234,094 | 49.5 | 365,593 | 193,684 | 53.0 | 106,875 | 40,410 | | 37.8 |
| 電 気 ・ ガ ス 業 | 604,382 | 417,643 | 69.1 | 496,503 | 338,100 | 68.1 | 107,879 | 79,543 | | 73.7 |
| 情 報 通 信 業 | 569,465 | 365,317 | 64.2 | 436,022 | 286,148 | 65.6 | 133,443 | 79,169 | | 59.3 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 395,800 | 213,681 | 54.0 | 329,990 | 181,643 | 55.0 | 65,810 | 32,038 | | 48.7 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 434,582 | 177,117 | 40.8 | 341,063 | 151,686 | 44.5 | 93,519 | 25,431 | | 27.2 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 731,461 | 326,643 | 44.7 | 529,660 | 258,111 | 48.7 | 201,801 | 68,532 | | 34.0 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 468,812 | 239,559 | 51.1 | 369,107 | 196,446 | 53.2 | 99,705 | 43,113 | | 43.2 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 580,378 | 329,098 | 56.7 | 442,619 | 263,337 | 59.5 | 137,759 | 65,761 | | 47.7 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 210,969 | 108,833 | 51.6 | 186,811 | 102,819 | 55.0 | 24,158 | 6,014 | | 24.9 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 292,300 | 161,028 | 55.1 | 253,470 | 147,144 | 58.1 | 38,830 | 13,884 | | 35.8 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 498,127 | 357,942 | 71.9 | 381,171 | 280,400 | 73.6 | 116,956 | 77,542 | | 66.3 |
| 医 療 , 福 祉 | 456,517 | 292,847 | 64.1 | 389,264 | 242,846 | 62.4 | 67,253 | 50,001 | | 74.3 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 447,323 | 264,276 | 59.1 | 342,387 | 209,409 | 61.2 | 104,936 | 54,867 | | 52.3 |
| サービ ス業(他に分類さ れないもの) | 304,983 | 163,272 | 53.5 | 259,767 | 149,876 | 57.7 | 45,216 | 13,396 | | 29.6 |

図Ⅲ-3 産業別、男女別給与の比較（事業所規模 30 人以上）青森県

表Ⅲ-6 男女別現金給与総額の推移（事業所規模３０人以上）

さ 業

れないも

の

業

楽 ー

業 ・

娯 サ

業 飲食

ス 門

類 ス

他 サに ー分 ビ

合サービス事業

福祉

，

医療

男 女 男 女 男 女

複

男 女

教育学

習支援業

' 連

ス ，

男 女

ビ 生ス 活業 関

男 女

サ 宿ー 泊ビ 業

男 女

技 学術 術サ 研ー 究ビ 専

物不品動賃産貸業

業

男 女

女

金融業

保険業

男

女

男

卸売業

小売業

男 女

運輸業

郵便業

情報通信業

製造業

建設業

調査産業計

男 女 男 女 男 女 男 女

500

400

300

200

100

0

特別給与

定期給与

700

600

**（千円）**

(

)

,

,

,

,

,

,

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 男 | | 女 | | 賃金水準（全国＝１００） | | 女性の水準（男＝１００） | |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 男 | 女 | 青 森 県 | 全 国 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |  |  |  |
| 平成１ ９ 年 | 358,887 | 471,556 | 209,666 | 237,449 | 76.1 | 88.3 | 58.4 | 50.4 |
| 平成２ ０ 年 | 356,262 | 472,177 | 208,988 | 239,330 | 75.5 | 87.3 | 58.7 | 50.7 |
| 平成２ １ 年 | 337,136 | 442,826 | 190,707 | 230,347 | 76.1 | 82.8 | 56.6 | 52.0 |
| 平成２ ２ 年 | 340,957 | 450,913 | 194,415 | 232,442 | 75.6 | 83.6 | 57.0 | 51.5 |
| 平成２ ３ 年 | 340,435 | 453,610 | 198,926 | 234,150 | 75.1 | 85.0 | 58.4 | 51.6 |
| 平成２ ４ 年 | 337,981 | 446,403 | 193,314 | 233,030 | 75.7 | 83.0 | 57.2 | 52.2 |
| 平成２ ５ 年 | 341,825 | 447,578 | 197,196 | 234,963 | 76.4 | 83.9 | 57.7 | 52.5 |
| 平成２ ６ 年 | 335,016 | 455,258 | 195,798 | 238,406 | 73.6 | 82.1 | 58.4 | 52.4 |
| 平成２ ７ 年 | 353,357 | 448,504 | 203,486 | 236,327 | 78.8 | 86.1 | 57.6 | 52.7 |

# ３ 労働時間と出勤日数

1. 労働時間

ア 総実労働時間

総実労働時間は、調査産業計では 157.8 時間、前年より 3.1 時間増で、前年比 0.5％

増となり、全国の 148.7 時間より 9.1 時間長かった。

産業別では、運輸業,郵便業が 201.7 時間と最も長かったほか、次いで教育,学習支

援業が 177.2 時間、建設業が 176.2 時間と長かった。

また、医療,福祉が 139.8 時間と最も短かったほか、次いでサービス業（他に分類さ

れないもの）が 142.0 時間、卸売業,小売業が 142.7 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、教育,学習支援業が全国より 48.6 時間、宿泊業,飲食サービ

ス業が全国より 39.0 時間、それぞれ長かった。また、情報通信業が全国より 7.4 時間短かった。

イ 所定内労働時間

所定内労働時間は、調査産業計では 142.9 時間、前年より 1.1 時間減で、前年比

1.1％減となり、全国の 135.8 時間より 7.1 時間長かった。

産業別では、建設業が 158.9 時間と最も長かったほか、次いで複合サービス事業が

154.6 時間、運輸業,郵便業が 154.4 時間と長かった。

また、サービス業（他に分類されないもの）が 132.7 時間と最も短かったほか、次

いで教育,学習支援業が 134.3 時間、卸売業,小売業が 135.8 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、宿泊業,飲食サービス業が全国より 35.0 時間、生活関連サ

ービス業,娯楽業が全国より 25.5 時間、それぞれ長かった。また、情報通信業が全国

より 2.0 時間短かった。

ウ 所定外労働時間

所定外労働時間は、調査産業計では 14.9 時間、前年より 4.2 時間増で、前年比

21.4％増となり、全国の 12.9 時間より 2.0 時間長かった。

産業別では、運輸業,郵便業が 47.3 時間と最も長かったほか、次いで教育,学習支援

業が 42.9 時間、建設業が 17.3 時間と長かった。

また、医療,福祉が 3.0 時間と最も短かったほか、次いで複合サービス事業が 6.0 時

間、生活関連サービス業,娯楽業が 6.4 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、教育,学習支援業が全国より 34.6 時間、運輸業,郵便業が全

国より 23.0 時間、それぞれ長かった。また、金融業,保険業が全国より 6.0 時間短かった。

表Ⅲ-7 労働時間数の推移（事業所規模３０人以上）

時間

220

200

180

160

140

120

100

80

60

40

20

0

調 建 製 情 運 卸 金査 設 造 報 輸 売 融産 業 業 通 業 業 業業 信 , , ,

不

動産業

技 学

術 研サ 究

術

宿

泊業

,

生

活

娯 サ

, 連

関

業 ・

楽 ー業 ビ

ス業

教

育

,

学習支援業

医 複

療 合

, サ

福 ー

祉 ビ

ス事業

サー他 ビに ス分 業

類されな

いもの

(

)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 | | 分 | | 総実労働時間数 | | 所定内労働時間数 | | 所定外労働時間数 | | 青森県－全国 | | |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 総 実 | 所定内 | 所定外 |
| 実数 |  |  |  | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 平 | 成１ | ９ 年 | 156.8 | 154.2 | 145.1 | 140.8 | 11.7 | 13.4 | 2.6 | 4.3 | △ 1.7 |
| 平 | 成２ | ０ 年 | 154.9 | 153.0 | 144.0 | 140.1 | 10.9 | 12.9 | 1.9 | 3.9 | △ 2.0 |
| 平 | 成２ | １ 年 | 153.8 | 147.3 | 144.4 | 136.4 | 9.4 | 10.9 | 6.5 | 8.0 | △ 1.5 |
| 平 | 成２ | ２ 年 | 155.1 | 149.8 | 144.5 | 137.8 | 10.6 | 12.0 | 5.3 | 6.7 | △ 1.4 |
| 平 | 成２ | ３ 年 | 153.7 | 149.0 | 143.3 | 137.1 | 10.4 | 11.9 | 4.7 | 6.2 | △ 1.5 |
| 平 | 成２ | ４ 年 | 154.4 | 150.7 | 145.0 | 138.5 | 9.4 | 12.2 | 3.7 | 6.5 | △ 2.8 |
| 平 | 成２ | ５ 年 | 153.8 | 149.3 | 144.1 | 136.9 | 9.7 | 12.4 | 4.5 | 7.2 | △ 2.7 |
| 平 | 成２ | ６ 年 | 154.7 | 149.0 | 144.0 | 136.2 | 10.7 | 12.8 | 5.7 | 7.8 | △ 2.1 |
| 平 | 成２ | ７ 年 | 157.8 | 148.7 | 142.9 | 135.8 | 14.9 | 12.9 | 9.1 | 7.1 | 2.0 |

表Ⅲ-8 産業別月間労働時間の全国対比（事業所規模３０人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 総実労働時間数 | | | 所定内労働時間数 | | | 所定外労働時間数 | | |
| 青森県 | 全国 | 青森－全国 | 青森県 | 全国 | 青森－全国 | 青森県 | 全国 | 青森－全国 |
|  | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 調 査 産 業 計 | 157.8 | 148.7 | 9.1 | 142.9 | 135.8 | 7.1 | 14.9 | 12.9 | 2.0 |
| 建 設 業 | 176.2 | 173.4 | 2.8 | 158.9 | 154.4 | 4.5 | 17.3 | 19.0 | △ 1.7 |
| 製 造 業 | 166.2 | 164.7 | 1.5 | 152.1 | 147.1 | 5.0 | 14.1 | 17.6 | △ 3.5 |
| 情 報 通 信 業 | 154.7 | 162.1 | △ 7.4 | 141.6 | 143.6 | △ 2.0 | 13.1 | 18.5 | △ 5.4 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 201.7 | 171.1 | 30.6 | 154.4 | 146.8 | 7.6 | 47.3 | 24.3 | 23.0 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 142.7 | 136.5 | 6.2 | 135.8 | 128.6 | 7.2 | 6.9 | 7.9 | △ 1.0 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 143.8 | 148.3 | △ 4.5 | 136.3 | 134.8 | 1.5 | 7.5 | 13.5 | △ 6.0 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 158.6 | 147.7 | 10.9 | 147.1 | 135.2 | 11.9 | 11.5 | 12.5 | △ 1.0 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 165.8 | 155.5 | 10.3 | 150.8 | 140.2 | 10.6 | 15.0 | 15.3 | △ 0.3 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 149.4 | 110.4 | 39.0 | 138.0 | 103.0 | 35.0 | 11.4 | 7.4 | 4.0 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 156.7 | 132.9 | 23.8 | 150.3 | 124.8 | 25.5 | 6.4 | 8.1 | △ 1.7 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 177.2 | 128.6 | 48.6 | 134.3 | 120.3 | 14.0 | 42.9 | 8.3 | 34.6 |
| 医 療 , 福 祉 | 139.8 | 143.4 | △ 3.6 | 136.8 | 137.5 | △ 0.7 | 3.0 | 5.9 | △ 2.9 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 160.6 | 155.4 | 5.2 | 154.6 | 146.9 | 7.7 | 6.0 | 8.5 | △ 2.5 |
| サービ ス業(他に分類されないもの) | 142.0 | 141.6 | 0.4 | 132.7 | 129.4 | 3.3 | 9.3 | 12.2 | △ 2.9 |

図Ⅲ-4 総実労働時間数の産業別比較（事業所規模 30 人以上）青森県

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 計 | 業 | 郵 | 小 | 保 | , | ー , | 飲 |
|  |  | 便 | 売 | 険 | 物 | ビ 専 | 食 |
|  |  | 業 | 業 | 業 | 品賃貸業 | ス 門 | サービス業 |

1. 出勤日数

出勤日数は、調査産業計では 20.2 日で、前年と変わらず、全国の 18.8 日より 1.4 日多かった。

産業別では、生活関連サービス業,娯楽業が 22.3 日（全国 18.2 日）と最も多かったほ

か、次いで運輸業,郵便業が 22.1 日（全国 20.0 日）、建設業が 21.2 日（全国 20.4 日）と多かった。

また、金融業,保険業が 18.6 日（全国 18.5 日）と最も少なかったほか、次いで医療,

福祉が 19.0 日（全国 18.7 日）、情報通信業が 19.4 日（全国 19.1 日）と少なかった。

表Ⅲ-9 出勤日数の推移（事業所規模３０人以上）

表Ⅲ-10 産業別月出勤日数の動き(事業所規模30人以上)

25

日

20

15

10

5

0

調 建 製 情 運 卸 金査 設 造 報 輸 売 融産 業 業 通 業 業 業業 信 , , ,

計 業 郵 小 保便 売 険

業 業 業

不

動産業

,

物品賃貸業

サ究

学

術

研

ー ,

ビ 専

宿

泊業

,

飲食サービス業

娯サ

生

活関連

教 医

育 療

, ,

学 福

習 祉支

援業

複

合サービス事業

サ他ーにビ分ス

類業

業 ・

ス 門

技

術

楽ー

業 ビ

ス業

,

されないも

の

(

)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | | | | | | 出勤日数 | | | 区 分 | 青 森 | | 県 | 全 | 国 |
| 出勤日数 | 前年  増減差 | | 出勤日数 | 前年  増減差 |
| 青 森 県 | 全 国 | 青森－全国 |
| 実数 |  |  |  |  |  | 日 | 日 | 日 | 調 査 産 業 計 | 日  20.2 | 日  0.0 | | 日  18.8 | 日  △ 0.1 |
| 平 | 成 | １ | ９ | 年 | 20.6 | 19.4 | 1.2 | 建 設 業 | 21.2 | △ 1.0 | | 20.4 | △ 0.3 |
| 平 | 成 | ２ | ０ | 年 | 20.4 | 19.3 | 1.1 | 製 造 業  情 報 通 信 業 | 20.3  19.4 | 0.1  △ 0.3 | | 19.3  19.1 | 0.0  0.1 |
| 平 | 成 | ２ | １ | 年 | 20.4 | 18.8 | 1.6 | 運 輸 業 , 郵 便 業 | 22.1 | 2.0 | | 20.0 | 0.1 |
| 平 | 成 | ２ | ２ | 年 | 20.4 | 19.0 | 1.4 | 卸 売 業 , 小 売 業  金 融 業 , 保 険 業 | 21.1  18.6 | 0.5  △ 1.1 | | 19.1  18.5 | △ 0.2  0.1 |
| 平 | 成 | ２ | ３ | 年 | 20.2 | 19.0 | 1.2 | 不動産業,物品賃貸業  学術研究,専門・技術サービス業 | 20.7  19.5 | △ 1.1  △ 1.7 | | 18.8  18.7 | △ 0.2  △ 0.3 |
| 平 | 成 | ２ | ４ | 年 | 20.3 | 19.2 | 1.1 | 宿泊業,飲食サービス業 | 19.9 | 0.3 | | 16.5 | 0.2 |
| 平 | 成 | ２ | ５ | 年 | 20.1 | 18.9 | 1.2 | 生活関連サービス業,娯楽業  教 育 , 学 習 支 援 業 | 22.3  19.7 | 0.7  1.1 | | 18.2  16.8 | △ 0.2  △ 0.5 |
| 平 | 成 | ２ | ６ | 年 | 20.2 | 18.9 | 1.3 | 医 療 , 福 祉 | 19.0 | △ 1.2 | | 18.7 | 0.0 |
| 平 | 成 | ２ | ７ | 年 | 20.2 | 18.8 | 1.4 | 複 合 サ ー ビ ス 事業  サービ ス業（他に分類されないもの） | 20.7  19.6 | 0.8  △ 0.5 | | 19.7  18.6 | 0.1  0.1 |

図Ⅲ-5 出勤日数の産業別比較（事業所規模 30 人以上）青森県

1. 男女別労働時間

さ 業

れないも

の

楽 連業 サ

ー

ビス

業 飲

食

,

他 サに ー分 ビ類 ス

合サービス事業

療

福祉

医 複

教

育

,

学習支援業

ス

関

娯

ビ 業

術 研

サ 究ー , ビ 専ス 門

業

業 生

, 活

* 学 サ 宿技 術 ー 泊

賃 不貸 動業 産

業

物品

金

融業

,

保険業

卸

売業

,

小売業

運

輸業

,

郵便業

調 建 製 情

査 設 造 報

産 業 業 通業 信

計 業

男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女

250

200

150

100

50

0

**時間**

(

)

,

,

総実労働時間は、調査産業計では、男性が 172.3 時間で前年(166.7 時間)より 5.6 時間

増となり、女性が 141.8 時間で前年(142.1 時間)より 0.3 時間減となった。男性比は

82.3 となり、前年(85.2)より 2.9 ポイント減（全国は男性比 80.6 で前年の 80.4 より

0.2 ポイント減）となった。

産業別にみると、男性は、運輸業,郵便業が 205.9 時間で最も長かったほか、次いで教

育,学習支援業が 191.3 時間、建設業が 180.7 時間と長かった。女性は、教育,学習支援

業が 162.4 時間（男性比 84.9）で最も長かったほか、次いで複合サービス事業が 162.0時間（男性比 101.9）、学術研究,専門・技術サービス業が 158.2 時間（男性比 93.1）と長かった。

また、男性は、医療,福祉が 131.1 時間で最も短かったほか、次いで金融業,保険業が

153.9 時間、情報通信業が 158.5 時間と短かった。女性は、サービス業（他に分類されないもの）が 122.4 時間（男性比 74.9）と最も短かったほか、次いで宿泊業,飲食サービス業が 131.1 時間（男性比 74.1）、卸売業,小売業が 131.5 時間（男性比 81.0）と短かっ た。

表Ⅲ-11 産業別・男女別総実労働時間（事業所規模３０人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 総 | | | 実 労 | 働 | 時 間 | | |
| 青森県 | | 女性の水準  （男=100） | | 全国 | | | 女性の水準  （男=100） |
| 男 | 女 | 男 | | 女 |
|  | 時間 | 時間 |  | | 時間 | | 時間 |  |
| 調 査 産 業 計 | 172.3 | 141.8 | 82.3 | | 162.2 | | 130.8 | 80.6 |
| 建 設 業 | 180.7 | 136.8 | 75.7 | | 176.3 | | 153.5 | 87.1 |
| 製 造 業 | 173.7 | 155.7 | 89.6 | | 170.7 | | 147.9 | 86.6 |
| 情 報 通 信 業 | 158.5 | 141.7 | 89.4 | | 166.5 | | 148.2 | 89.0 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 205.9 | 146.1 | 71.0 | | 180.0 | | 136.0 | 75.6 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 162.4 | 131.5 | 81.0 | | 155.8 | | 120.4 | 77.3 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 153.9 | 131.9 | 85.7 | | 162.1 | | 136.2 | 84.0 |
| 不動産業, 物品賃 貸業 | 164.6 | 145.5 | 88.4 | | 157.9 | | 129.8 | 82.2 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 169.9 | 158.2 | 93.1 | | 160.5 | | 140.0 | 87.2 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 176.9 | 131.1 | 74.1 | | 129.8 | | 97.3 | 75.0 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 176.2 | 143.7 | 81.6 | | 148.5 | | 121.3 | 81.7 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 191.3 | 162.4 | 84.9 | | 133.6 | | 122.8 | 91.9 |
| 医 療 , 福 祉 | 131.1 | 143.7 | 109.6 | | 148.6 | | 141.3 | 95.1 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 159.0 | 162.0 | 101.9 | | 159.8 | | 147.3 | 92.2 |
| サービ ス業 ( 他 に 分 類さ れな い も の) | 163.4 | 122.4 | 74.9 | | 158.3 | | 121.5 | 76.8 |

図Ⅲ-6 総実労働時間の産業別及び男女別比較（事業所規模 30 人以上）青森県

# ４ 常用労働者の動き

1. 雇用について

常用労働者数は、調査産業計では 212,271 人（男 111,023 人、女 101,248 人）で、前年(212,897 人)より 626 人減となった。

産業別では、医療,福祉が 42,214 人（全産業に占める割合 19.9％、全国 14.7％）と最も多かったほか、次いで製造業が 40,338 人（同 19.0％、全国 21.8％）、卸売業,小売業が 28,824 人（同 13.6％、全国 14.4％）と多かった。

また、不動産業,物品賃貸業が 359 人（同 0.2％、全国 1.2％）と最も少なかったほ

か、次いで学術研究,専門・技術サービス業が 3,234 人（同 1.5％、全国 2.9％）、複合サービス事業が 3,316 人（同 1.6％、全国 0.5％）と少なかった。

男女別構成比をみると、男性の占める割合が最も高い産業は、運輸業,郵便業が 93.1％

（全国 79.9％）で、次いで建設業が 89.8％（全国 86.8％）、情報通信業が 77.0％（全国

75.3％）と高かった。

また、女性の占める割合が最も高い産業は、医療,福祉が 68.2％（全国 71.6％）で、次いで卸売業,小売業が 64.2％（全国 54.3％）、宿泊業,飲食サービス業と生活関連サービス業,娯楽業が 60.0％（それぞれ全国 59.7％、57.7％）、と高かった。

表Ⅲ-12 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比（事業所規模３０人以上） 青森県

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 常用労働者数（人） | | | 産業別構成比（％） | | | 男女別構成比（％） | |
| 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 調 査 産 業 計 | 212,271 | 111,023 | 101,248 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 52.3 | 47.7 |
| 建 設 業 | 9,680 | 8,691 | 989 | 4.6 | 7.8 | 1.0 | 89.8 | 10.2 |
| 製 造 業 | 40,338 | 23,502 | 16,836 | 19.0 | 21.2 | 16.6 | 58.3 | 41.7 |
| 情 報 通 信 業 | 3,401 | 2,620 | 780 | 1.6 | 2.4 | 0.8 | 77.0 | 22.9 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 20,908 | 19,471 | 1,437 | 9.8 | 17.5 | 1.4 | 93.1 | 6.9 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 28,824 | 10,330 | 18,493 | 13.6 | 9.3 | 18.3 | 35.8 | 64.2 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 6,351 | 3,437 | 2,915 | 3.0 | 3.1 | 2.9 | 54.1 | 45.9 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 359 | 246 | 113 | 0.2 | 0.2 | 0.1 | 68.5 | 31.5 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 3,234 | 2,079 | 1,154 | 1.5 | 1.9 | 1.1 | 64.3 | 35.7 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 8,578 | 3,434 | 5,143 | 4.0 | 3.1 | 5.1 | 40.0 | 60.0 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 8,015 | 3,202 | 4,813 | 3.8 | 2.9 | 4.8 | 40.0 | 60.0 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 13,398 | 6,857 | 6,540 | 6.3 | 6.2 | 6.5 | 51.2 | 48.8 |
| 医 療 , 福 祉 | 42,214 | 13,403 | 28,811 | 19.9 | 12.1 | 28.5 | 31.8 | 68.2 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 3,316 | 1,458 | 1,858 | 1.6 | 1.3 | 1.8 | 44.0 | 56.0 |
| サービ ス業(他に分類されないもの) | 21,182 | 10,160 | 11,020 | 10.0 | 9.2 | 10.9 | 48.0 | 52.0 |

表Ⅲ-13 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比（事業所規模３０人以上） 全国

にー分ビ類スさ業れ

ないもの

他サ

複

合サービ

ス事業

医

療

,

福祉

教

育

,

学習支援業

ビ

ス

業

門

業

・

ー

業

楽サ

生

活

, 関娯連

宿

泊

業

,

飲食サービ

ス

業

ス 専

サ研

ー究ビ ,

技学術術

物不

品動賃産貸業業 ,

金

融

業

,

保険業

卸

売

業

,

小売業

運

輸

業

,

郵便業

情

報通信業

製

造業

建

設業

調

査産業計

80.0

70.0

60.0

50.0

40.0

30.0

20.0

10.0

0.0

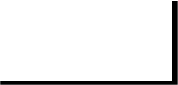
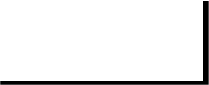
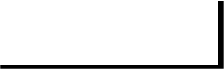
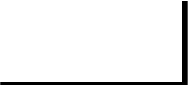
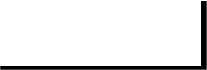
％

(

)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 常用労働者数（千人） | | | 産業別構成比（％） | | | 男女別構成比（％） | |
| 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 調 査 産 業 計 | 27,574 | 15,803 | 11,770 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 57.3 | 42.7 |
| 鉱 業 | 8 | 7 | 1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 87.5 | 12.5 |
| 建 設 業 | 965 | 838 | 126 | 3.5 | 5.3 | 1.1 | 86.8 | 13.1 |
| 製 造 業 | 6,002 | 4,400 | 1,602 | 21.8 | 27.8 | 13.6 | 73.3 | 26.7 |
| 電 気 ・ ガ ス 業 | 220 | 193 | 27 | 0.8 | 1.2 | 0.2 | 87.7 | 12.3 |
| 情 報 通 信 業 | 1,143 | 861 | 281 | 4.1 | 5.4 | 2.4 | 75.3 | 24.6 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 2,368 | 1,892 | 476 | 8.6 | 12.0 | 4.0 | 79.9 | 20.1 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 3,957 | 1,807 | 2,150 | 14.4 | 11.4 | 18.3 | 45.7 | 54.3 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 854 | 399 | 455 | 3.1 | 2.5 | 3.9 | 46.7 | 53.3 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 331 | 211 | 121 | 1.2 | 1.3 | 1.0 | 63.7 | 36.6 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 798 | 606 | 192 | 2.9 | 3.8 | 1.6 | 75.9 | 24.1 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 1,478 | 596 | 883 | 5.4 | 3.8 | 7.5 | 40.3 | 59.7 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 829 | 352 | 478 | 3.0 | 2.2 | 4.1 | 42.5 | 57.7 |
| 教 育 , 学 習支 援業 | 1,833 | 988 | 845 | 6.6 | 6.3 | 7.2 | 53.9 | 46.1 |
| 医 療 , 福 祉 | 4,067 | 1,155 | 2,913 | 14.7 | 7.3 | 24.7 | 28.4 | 71.6 |
| 複合サービス事業 | 128 | 84 | 44 | 0.5 | 0.5 | 0.4 | 65.6 | 34.4 |
| サービ ス業(他に分類されないもの) | 2,592 | 1,415 | 1,177 | 9.4 | 9.0 | 10.0 | 54.6 | 45.4 |

図Ⅲ-7 常用労働者の産業別女性の割合（事業所規模 30 人以上）青森県



学術研究,専門・技術サービス業

1.5%

宿泊業,飲食サービス業4.0%

図Ⅲ-8 常用労働者の産業別構成比（総数）（事業所規模 30 人以上）青森県

不動産業,物品賃貸業0.2%

その他1.2%

金融業,保険業

3.0%

卸売業,小売業13.6%

生活関連サービス業,

娯楽業

3.8%

運輸業,郵便業

9.8%

医療,福祉19.9%

教育,学習支援業6.3%

情報通信業1.6%

製造業19.0%

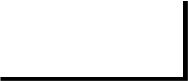
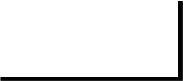
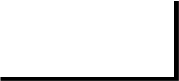
複合サービス事業1.6%

建設業

4.6%

サービス業（他に分類されないもの） 10.0%

図Ⅲ-9 常用労働者の産業別構成比（男）（事業所規模 30 人以上）青森県



不動産業,物品賃貸業

0.2%

建設業

7.8%

複合サービス事業

1.3%

その他

1.9%

サービス業（他に分類

されないもの） 9.2%

卸売業,小売業9.3%

金融業,保険業

3.1%

学術研究,専門・技術

サービス業

1.9%

運輸業,郵便業17.5%

宿泊業,飲食サービス業3.1%

情報通信業2.4%

生活関連サービス業, 娯楽業

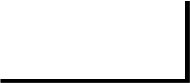
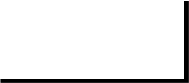
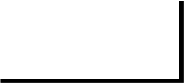
2.9%

医療,福祉12.1%

製造業21.2%

教育,学習支援業6.2%

図Ⅲ-10 常用労働者の産業別構成比（女）（事業所規模 30 人以上）青森県



宿泊業,飲食サービス業5.1%

学術研究,専門・技術サービス業

1.1%

不動産業,物品賃貸業

0.1%

生活関連サービス業, 娯楽業

4.8%

教育,学習支援業6.5%

金融業,保険業2.9%

卸売業,小売業18.3%

医療,福祉

28.5%

運輸業,郵便業

1.4%

製造業

16.6%

複合サービス業1.8%

サービス業(他に分類されないもの)

10.9%

情報通信業0.8%

建設業

1.0%

その他

0.3%

1. 労働異動について

常用労働者の異動状況をみると、調査産業計では、入職率は 2.03％（全国 1.92％）で、前年（1.57％）より 0.46 ポイント増、離職率は 1.82％（全国 1.83％）で、前年

（1.55％）より 0.27 ポイント増となり、入職率が離職率を 0.21 ポイント上回った。産業別にみると、入職率では、生活関連サービス業,娯楽業が 3.43％（全国 2.91％）

と最も高かったほか、次いで宿泊業,飲食サービス業が 3.25％（全国 3.93％）、教育,学習支援業が 3.17％（全国 3.06％）と高かった。離職率では、宿泊業,飲食サービス業が 3.55％（全国 3.93％）と最も高かったほか、次いで医療,福祉が 2.73％（全国 1.62％）、教育,学習支援業が 2.62％（全国 2.69％）と高かった。

また、入職率と離職率の差を比較すると、入職率が離職率を上回った産業では、生活関連サービス業,娯楽業が 2.45 ポイント（全国は 0.05 ポイント）と最も高かったほか、

次いで教育,学習支援業が 0.55 ポイント（全国は 0.37 ポイント）、建設業が 0.50 ポイン

ト（全国は 0.11 ポイント）上回った。離職率が入職率を上回った産業では、情報通信業

が 0.32 ポイント（全国は 0.09 ポイント）と最も高かったほか、次いで宿泊業,飲食サー

ビス業が 0.30 ポイント（全国は差なし）、不動産業,物品賃貸業が 0.28 ポイント（全国

は入職率が 0.02 ポイント上回る）上回った。

月別にみると、入職率では 4 月が 6.38％と最も高く、1 月が 1.21％と最も低くなっており、離職率では 4 月が 4.36％と最も高く、5 月が 1.08％と最も低かった。また、入職率と離職率の差を比較すると、入職率が離職率を上回った月では、4 月の 2.02 ポイントが最も高く、離職率が入職率を上回った月では、3 月の 0.82 ポイントが最も高かった。

表Ⅲ-14 雇用及び労働異動率（事業所規模３０人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 入 職 | | 率 | 離 職 | | 率 | 入職率－離職率 | |
| 青 森 県 | 全 国 | | 青 森 県 | 全 国 | | 青 森 県 | 全 国 |
|  | ％ | ％ | | ％ | ％ | | ﾎﾟｲﾝﾄ | ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 調 査 産 業 計 | 2.03 | 1.92 | | 1.82 | 1.83 | | 0.21 | 0.09 |
| 建 設 業 | 1.42 | 1.13 | | 0.92 | 1.02 | | 0.50 | 0.11 |
| 製 造 業 | 1.00 | 1.16 | | 1.06 | 1.13 | | △ 0.06 | 0.03 |
| 情 報 通 信 業 | 0.53 | 1.62 | | 0.85 | 1.71 | | △ 0.32 | △ 0.09 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 0.52 | 1.81 | | 0.78 | 1.62 | | △ 0.26 | 0.19 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 2.32 | 1.82 | | 1.92 | 1.79 | | 0.40 | 0.03 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 1.42 | 1.70 | | 1.29 | 1.65 | | 0.13 | 0.05 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 2.22 | 1.90 | | 2.50 | 1.88 | | △ 0.28 | 0.02 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 2.07 | 1.42 | | 1.92 | 1.35 | | 0.15 | 0.07 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 3.25 | 3.93 | | 3.55 | 3.93 | | △ 0.30 | 0.00 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 3.43 | 2.91 | | 0.98 | 2.86 | | 2.45 | 0.05 |
| 教育, 学習支 援業 | 3.17 | 3.06 | | 2.62 | 2.69 | | 0.55 | 0.37 |
| 医 療 , 福 祉 | 3.08 | 1.77 | | 2.73 | 1.62 | | 0.35 | 0.15 |
| 複合サービス 事業 | 0.72 | 1.82 | | 0.72 | 1.66 | | 0.00 | 0.16 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 2.02 | 2.67 | | 2.15 | 2.58 | | △ 0.13 | 0.09 |

注） 入（離）職率＝当月入（離）職者数÷前月末労働者数×１００



１月 ２月 ３月 ４月 ５月 ６月 ７月 ８月 ９月 10月 11月 12月

-2.0

**-0.82**

-1.0

**0.03 0.00**

**-0.06**

**-0.18**

**-0.15 -0.11 -0.13**

**0.27**

0.0

**0.84**

**0.76**

1.36

1.27

1.08

1.49

1.21

1.51

1.56

1.0

1.64

1.84

1.60

1.51

1.39

1.35

**2.02**

1.49

1.40

1.36

1.90

1.78

1.67

2.0

2.48

2.27

2.33

4.0

3.0

入職率

離職率

入職率－離職率

4.36

6.0

5.0

6.38

7.0

％

・ポイント

図Ⅲ-11 １年間の労働異動率の推移（調査産業計、事業所規模 30 人以上）青森県

1. 就業形態別の動きについて

常用労働者に占めるパートタイム労働者の割合は、調査産業計では 24.40％で、前年

(25.90％)より 1.50 ポイント減（全国 25.54％、前年(24.75％)より 0.79 ポイント増）となった。

産業別では、卸売業,小売業が 61.70％（全国 46.25％）と最も高かったほか、次いで宿泊業,飲食サービス業が 53.30％（全国 71.63％）、サービス業（他に分類されないもの）が 35.10％（全国 33.29％）と高かった。

また、複合サービス事業が 1.00％（全国 10.32％）と最も低かったほか、次いで情報通信業が 1.60％（全国 4.18％）、建設業が 3.60％（全国 3.03％）と低かった。



％

35

30

25

20

15

18年 19年 20年 21年 22年 23年 24年 25年 26年 27年

青森県全国

図Ⅲ-12 パートタイム労働者比率の推移（事業所規模 30 人以上）青森県

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | | | | | | | |
|  |  | **23.8** |  |  |  | **24.8** | **24.9** | **25.9** | 25.54 |
| 21.42 | **23.4** |  | 23.14 | 23.44 | 23.49 | 24.27 | 24.56 | 24.75 | **24.4** |
|  | 21.89 | 21.74 | **22.4** | **22.5** | **22.1** |  |  |  |  |
| **19.9** | | | | | | | | | |

表Ⅲ-15 パートタイム労働者比率 （事業所規模３０人以上）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 青森県 | | 全国 | |
| 比率 | 前年差 | 比率 | 前年差 |
|  | ％ | ﾎﾟｲﾝﾄ | ％ | ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 調 査 産 業 計 | 24.40 | △ 1.50 | 25.54 | 0.79 |
| 建 設 業 | 3.60 | 2.40 | 3.03 | 0.46 |
| 製 造 業 | 11.20 | △ 2.80 | 11.48 | 1.01 |
| 情 報 通 信 業 | 1.60 | △ 27.50 | 4.18 | △ 1.13 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 12.50 | △ 1.40 | 19.13 | △ 1.63 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 61.70 | 0.40 | 46.25 | 4.61 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 13.00 | 2.40 | 13.05 | △ 1.32 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 32.00 | 28.20 | 23.85 | 1.06 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 5.50 | △ 6.10 | 7.86 | 1.89 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 53.30 | △ 1.90 | 71.63 | 1.66 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 32.00 | △ 3.00 | 50.10 | 3.36 |
| 教育 , 学 習支 援業 | 11.00 | △ 0.10 | 25.55 | 1.03 |
| 医 療 , 福 祉 | 22.00 | 4.00 | 22.52 | 0.39 |
| 複合サービス 事業 | 1.00 | 0.50 | 10.32 | △ 0.87 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 35.10 | △ 11.60 | 33.29 | △ 3.17 |

表Ⅲ-16 参考：就業形態別の比較（調査産業計、事業所規模３０人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区分 | 現金給与総額 | 定期給与 | 特別給与 | 出勤日数 | 総実労働時間 | 所定内労働時間 | 所定外労働時間 | 常用労働者数 |
| 青森県 | — 般 労 働 者 | 円  339,504 | 円  282,407 | 円  57,097 | 日  20.9 | 時間  174.0 | 時間  155.7 | 時間  18.3 | 人  160,432 |
| パートタイム労働者 | 103,823 | 98,601 | 5,222 | 18.2 | 107.7 | 103.2 | 4.5 | 51,839 |
| 全国 | — 般 労 働 者 | 円  443,622 | 円  351,460 | 円  92,162 | 日  19.8 | 時間  167.4 | 時間  151.3 | 時間  16.1 | 千人  20,531 |
| パートタイム労働者 | 108,059 | 104,891 | 3,168 | 16.0 | 94.3 | 90.7 | 3.6 | 7,043 |